

セッション

## これからのテーマ・プラグイン 販売を考える

---

スピーカー：石川 栄和



# 自己紹介 - Self introduction -

---

石川 栄和

Hidekazu Ishikawa

 Vektor, Inc. 代表 / テーマ開発

 kurudrive

 hidekazu.ishikawa



**2012**

ビジネスサイト向けレスポンシブ対応WordPressテーマを公開

**2015**

公式ディレクトリでビジネス向けWordPressテーマを公開

**2022**

公式ディレクトリでブロックテーマ公開

# 従来のテーマ開発者のビジネスモデル

開発 & 販売

- ➥ 有料テーマ
- ➥ テーマ拡張 プラグイン
- ➥ ブロック拡張 プラグイン ... 他

💰 比較的簡単にマネタイズする事が可能だった



**マネタイズが難しくなったと感じる点**

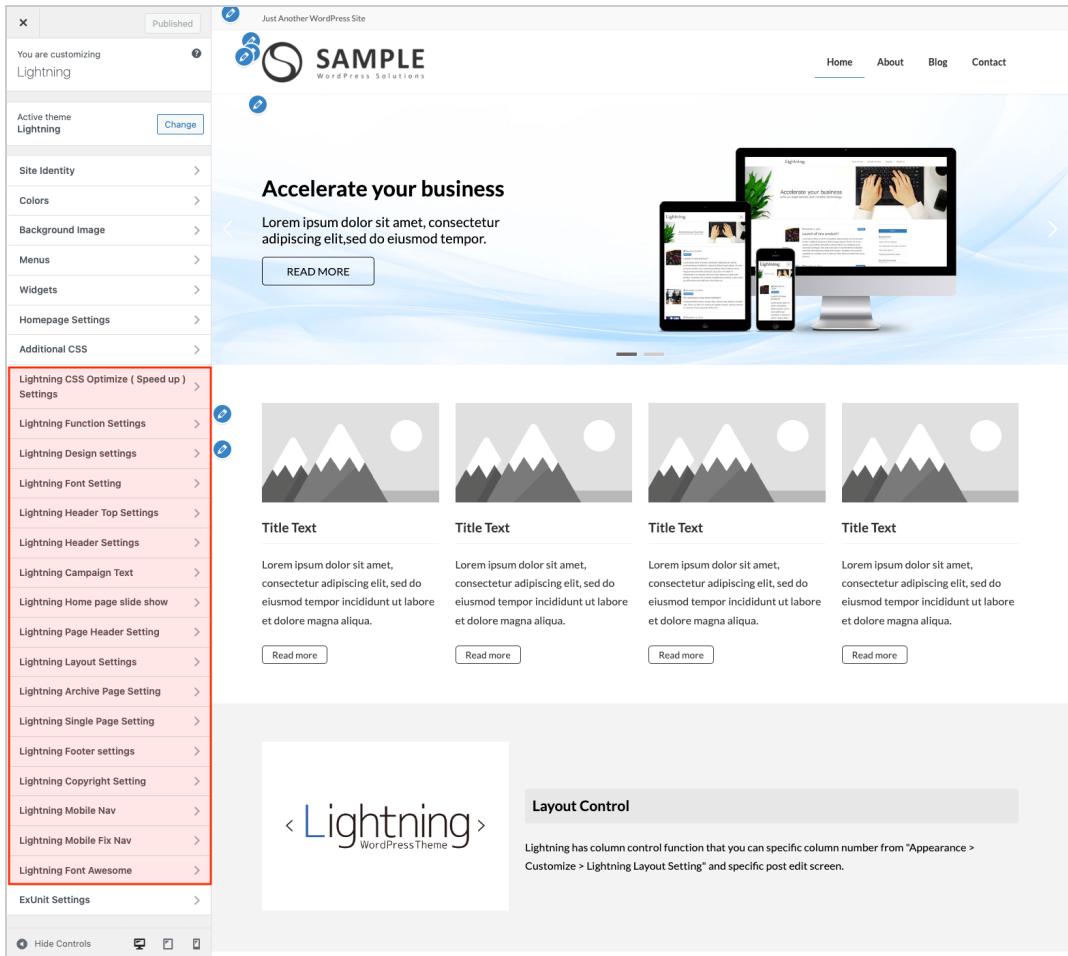
# 01

従来のマネタイズポイントが  
効かなくなってきた



# フルサイト編集以前

## 有料テーマの販売



☺ ユーザー

↑ 簡単な編集UI ↓ 報酬

☺ テーマ開発者

# フルサイト編集の時代

---

ノーコードでサイト全体をカスタマイズ可能

- 笔記号 ヘッダーやフッターのレイアウト
- 笔記号 特定の箇所の色やフォントサイズ
- 笔記号 各種余白設定 ...etc

→ テーマ依存が低下

できるよ!



テーマ販売で生きてきた人間としては...

# マネタイズポイントの消滅

(' ;  $w$  ; `)

# 死 活 問 題

iii|i \_|\_||○ iii|i

# 02

独自のブロック拡張による  
マネタイズ効果の低下



# 初期のブロックエディター

- :( 余白設定なし
  - :( 線の編集機能なし
  - :( 高度なレイアウト不可  
( メディアブロックなどが活躍 ) ... など
- これらの機能を補う独自のブロックを開発  
→ 付加価値（マネタイズポイント）

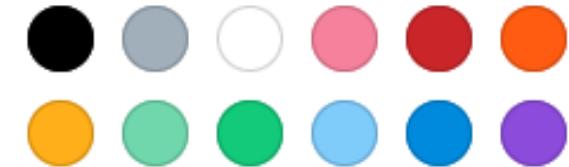


Group

A block that groups other blocks.

Color settings

Text Color



[Custom color](#)

[Clear](#)

Background Color

[Solid](#) [Gradient](#)

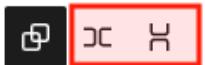


[Custom color](#)

[Clear](#)

Advanced

Group  
Gather blocks in a container.



# WordPress の進化によって...

- ・高度なレイアウトもコアのブロックの進化や  
ブロックパターンで可能に
- ・似たような機能がコアのブロックに実装され  
た

Color

Text

Background

Typography

SIZE DEFAULT

S M L XL

Dimensions

PADDING

BLOCK SPACING

Border

PX

RADIUS

PX

Advanced

# マネタイズポイントの消滅

(' ;  $w$  ; `)

## それどころか ...

- 一旦リリースしてしまったブロック  
**継続的なメンテナンスの負荷がかかる**
- 以前よりもGutenbergの開発などコアの動向を細かく  
**チェックしないといけなくなった**  
※ 似たような機能を開発したりするのを避けるため

## # 03

WordPressが出力する CSS が  
かなり複雑になった



## 以前

コーディングした HTML に WordPress というシステムを埋め込む感じだった  
→ CSSが干渉する事がない

## 最近

WordPress上でデザインが出来るようになってる  
→ むしろ自前でCSS書くべきじゃない方向に向かってる

テーマやカスタムブロック開発者の多くが  
この問題に直面しているのではないか？

😦 WordPress の進化の過程としては避けられない

| T-T ) .oO ( まあ...仕方ないよね... )

フルサイト編集機能は、  
今までテーマ開発者がマネタイズのポイントとしてきた  
領域に大きく影響する。

従来のテーマ販売でマネタイズする事が  
難しくなった。



# 今後のテーマ関連ビジネス

どのように付加価値をつけて  
差別化をするか？



# ブロックパターンによる差別化

## 最も簡単な手法

様々なブロックパターンを含める

パターンの作成はユーザー自身で  
対応が不可能ではない

→ マネタイズポイントとしては弱い

Block Patterns



Theme

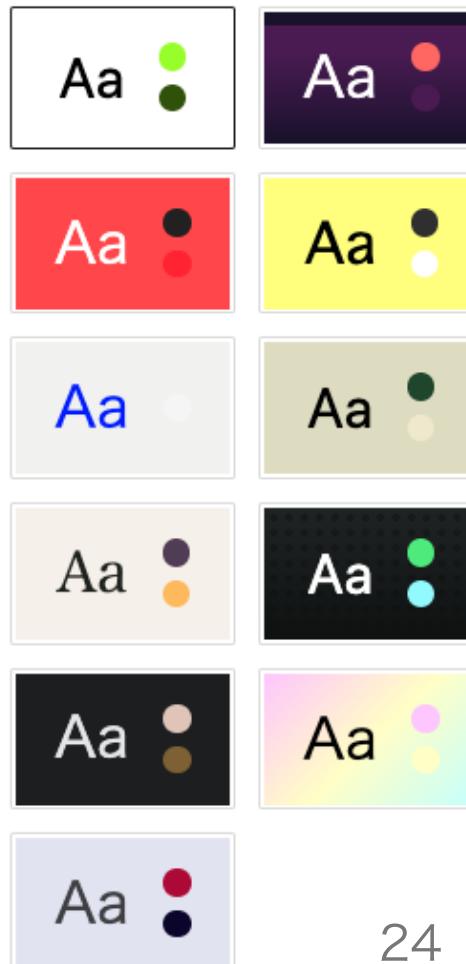
⟨ Browse styles

Choose a different style combination for the theme styles

# グローバルスタイルバリエーションによる差別化

## ⌚ 新しくて簡単な手法

グローバルスタイルバリエーションは WordPress 6.0 で導入された機能で、一つのテーマの中で複数の異なるバリエーションを作る事ができます。



# ブロックパターン & グローバルスタイルバリエーション

ユーザーが自分で作る事が出来るようになつたが...

プロの作ったクオリティーの高いもの

→もちろん付加価値が高い

↳ 新しい拡張性 & マネタイズポイント

# 自分たちのケース

---

フルサイト編集以前

## テーマライセンスパッケージ

-  テーマ（クラシックテーマ / 無料）
-  **テーマ拡張 プラグイン**
-  **ブロック拡張 プラグイン**
-  サポート

- ・ テーマ依存の低下によって先細りが予想される
- ・ プログラムを書くなどの技術的なハードルがない  
ユーザーが自分でも作れるという印象を持っている  
→ パターンだけ販売するのも難しそう
- ・ 販売主力をブロックテーマに移行する必要がある

現在

## パスポートライセンス

- テーマ（クラシックテーマ / 無料）
- テーマ拡張 プラグイン
- ブロック拡張 プラグイン
- サポート
- テーマ（ブロックテーマ / Free）
- プレミアムパターン ← New!!

## この構成のメリット

- ユーザーはどちらも使える  
( クラシックテーマとブロックテーマ )
- クラシックテーマの価値が下がっていったとしても  
**プレミアムパターンで既存ユーザーに別の価値を提供する**
- プレミアムパターンの価値を通じて**新しいユーザーを獲得する**

⚠ ブロックパターンは極めて重要

# 独自のブロックパターン ディレクトリを公開

 日本語のみ対応

wordpress.org のサイトを参考  
<https://wordpress.org/patterns/>

ただいま一部のパターンで使用されているキーカラーは #3c8b86 です キーカラーについてはこちら

ただいま 157 パターンを公開中！ ライセンスについて

**VK Pattern Library**  
WordPress Block Patterns

ホーム パターン一覧 ご利用方法 マイアカウント ログイン

## コピペで使えるブロックパターンライブラリ

WordPress のブロックエディタで使えるパターンを公開しています。  
あらかじめデザインされたパターンをコピー＆ペーストすることで、見た目そのまま自分のサイトを使っていただくことができます。

[パターンをすべて見る](#) [使い方を見る →](#)

検索

業種 指定なし 使用プロダクト 指定なし

パターンタイプ

- セクション (116)
  - CTA (11)  Q&A (5)  カラムレイアウト (41)  スタッフ紹介 (5)  スライダー (5)  テキスト (2)  ヒーローエリア (10)
  - ボタン (4)  メニュー (9)  レビュー (3)  地図 (1)  料金表 (8)  注目 (1)  流れ (11)  表 (3)  製品紹介 (3)
  - プレミアムパターン (59)
- ページ全体 (46)
  - 404 (1)  サービス案内 (7)  トップページ・LP (6)  プライバシーポリシー (1)  会社案内 (5)  採用情報 (3)

使用デモサイト 指定なし キーワード キーワードを入力

お気に入りで絞り込む

お気に入りで絞り込む  
お気に入り機能は登録ユーザー専用です。詳細は[こちら](#)。

検索

目次ブロック\_ビジネス全般\_カスタムCSS 有

フォローCTA

広告付き目次ブロック

LINEからのお問合せ

ランチセットメニュー

サービスの流れ横並\_ビジネス全般

詳細を見る コピーする

詳細を見る コピーする

詳細を見る コピーする

詳細を見る コピーする

詳細を見る コピーする

詳細を見る コピーする

なぜ独自のパターンディレクトリを作ったのか？



## 1. コアのブロックだけではまだ厳しい

クオリティの高いパターンを提供するために  
独自のブロックや CSS を使いたい

- ! wordpress.org のパターンディレクトリは
  - ・コアのブロック以外使う事ができない
  - ・カスタムCSSを使う事はできない

## 2. テーマのスタイルの影響

ユーザーが公式ディレクトリのパターンを使ったとしても  
ユーザーはそれなりに調整が必要

なぜ独自のパターンディレクトリを作ったのか？

### 3. マネタイズのため

パターンでマネタイズするなら独自実装しないと無理じゃない？

# どのように製品付加価値を高めるか？

テーマ依存度が低下してもライセンスを購入し続けてもらうために付加価値をつける必要がある

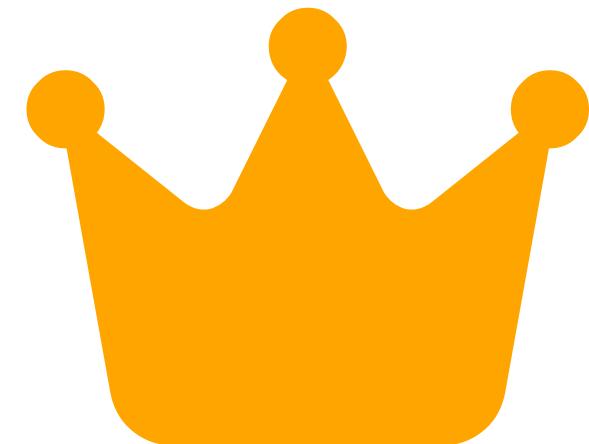
※もちろん新規ユーザーの獲得も



どのように製品付加価値を高めるか？

## 1. プレミアムパターン

- 課金ユーザーのみ利用可能
- デザインやサンプルテキストの  
**クオリティが高くてすぐに使える**



# すぐに使える？

見栄えの良い共通パターンを提供したとしても…

多くの一般ユーザーにとっては…

悲顔の顔文字 **泣き顔** 最初の段階で必要なページ構成を考えられない

悲顔の顔文字 **泣き顔** 文章を考えられない



## **エンドユーザー (ビジネスオーナー)**

自身のビジネスに合うようにテキストを書き換えるだけ

## **受託制作**

ページのたたき台として使う事で  
クライアントとの打ち合わせをスムーズに進める事ができる



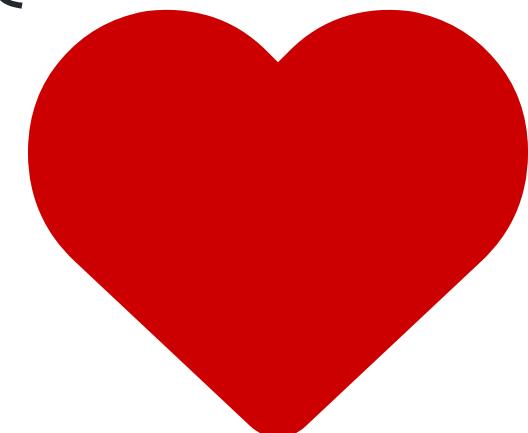
## 2. お気に入り登録機能

パターンは次々追加してどんどん数が増える

→ 見つけにくい

ユーザーがお気に入りのパターンを登録する事で  
**簡単に呼び出す事ができる**

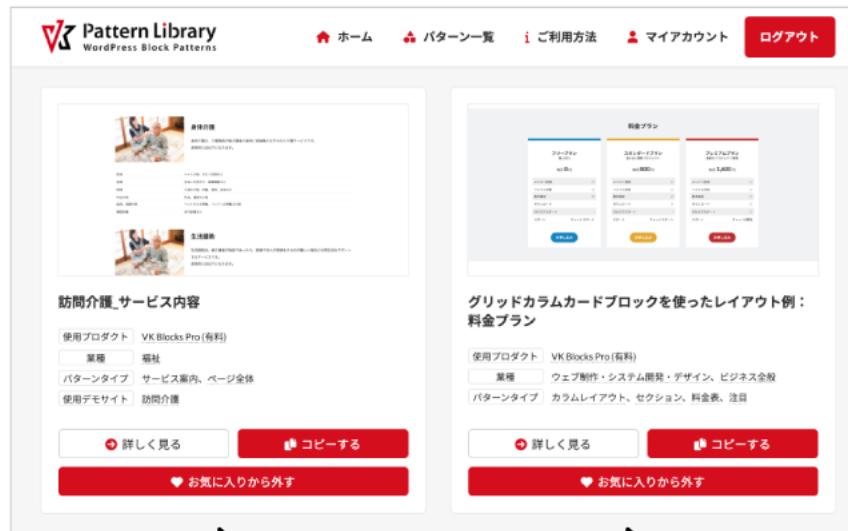
※ 似たような機能は [wordpress.org](http://wordpress.org) にある



どのように製品付加価値を高めるか？

### 3. お気に入りのパターンのリンク機能

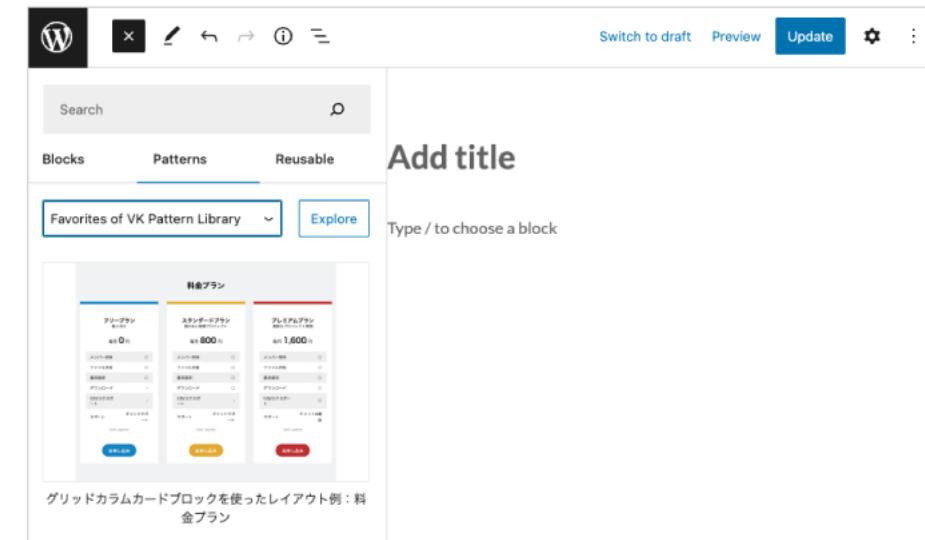
#### パターンライブラリ



お気に入りに追加

API  
↔

#### ユーザーのWordPress



ユーザーは自身のWordPressの  
編集画面から直接利用する事が可能

# テーマビジネスはオワコンなのか？

# 結局テーマは重要

---

テーマとパターンはグローバルスタイルの都合上密接に関係する  
パターンを外部から持ってきて使ったとしても、  
→ デザインの統一性の問題が発生する

テーマの重要性は高い

# ユーザーは良いテーマと 実用性の高いパターンを求めている

---

フルサイト編集は多くの設定と高度なカスタマイズが可能だが...  
→ **設定するための作業が非常に多い**

実際に自分で組むのは **かなり面倒**

操作ができる



デザイン制作ができる



WordPress も同じ

# レスポンシブ対応

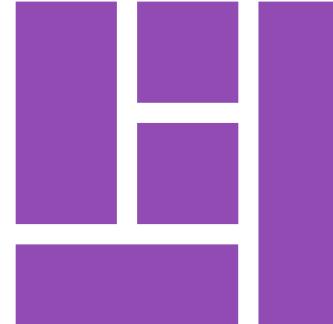
---

画面サイズに対してどのように表示要素を制御するのか？

- ・ 単一画面サイズでなら普通の人でもレイアウトはできるかもしれないが...
- ・ **複数の画面サイズに対応するのは実際には簡単ではない**

テーマ単体でのマネタイズは難しくなるが...

付加価値の高いパターンと組み合わせる事で多くのビジネス  
チャンスがあるのではないか



**Value-added  
Patterns**

# プラグインの販売ビジネスについて

# 正直結構苦戦している

何か思いついで既に他のプラグインがあったりする...

—人人人人人人人人人—  
> レッドオーシャン <  
—Y^Y^Y^Y^Y^Y^Y^Y^Y^Y—

# Googleしごと検索に対応するプラグイン

---

検索結果画面に求人情報が表示される

- 高いお金払って求人サイトに出さなくとも露出が増える
- 需要高いんじゃね？

実際...

- 求人自体出す企業そんなに多くないよね...
- active 2,000 止まり

# ブロックエディターで絞り込み検索を設置できるするプラグイン

---

- 有料版を販売しているが...まあ...  
何とか採算...取れて...る? くらい...
- 無料版のアクティブが5,000しかいってない。
- 海外向けの販売を狙って WordCamp Asia 2023 や  
WordCamp Malaysia でスポンサーとして露出を増やしたりし  
たが実際のところ全然海外で売れてない...

# PHP の if 文みたいに条件分岐できるプラグイン

---

フルサイト編集で条件分岐どうすんねん?  
という人に刺さると思った

- 無料なのにあんましインストール増えてない...
- 似たような事できる他のプラグインもあった...

→ インストール増えたら高機能な有料版をとも思ったけど無理っぽい...

# 今思ってる印象

- 以前よりも拡散されにくくなったように感じる...  
いや...ウチの魅力の問題なのか... (´ ; ω ; `)
- プラグイン開発はレッドオーシャンではあるが、AIなどウェブ  
自体は次々と新しい要素が出てくるので、そのタイミングに乗  
っかったもので一発当てられる可能性はあるとは思う。

# ブロックパターンの持つ可能性

---

# コアの充実とテーマの進化

- コアのブロックの機能が充実してきた
- 次のデフォルトテーマがかなり良さげ

→ 特定のテーマやプラグインに依存しなくともかなりクオリティの高いパターンが作れる

→ ノーコードでもデザイナーがパターンを販売したりする技術的ハードル自体は低い

# 一つからでも作成・配布をスタートできる

- ・テーマやプラグインのように膨大な実装は必要ない
- ・パターンを定期的に作ってSNSに投稿したりして認知度を上げる

## 有料パターンを販売する

- ・ プラグイン化して販売
- ・ パターンライブラリサイトを作って有料会員制にする

# パターンビジネスのメリット

---

テーマやプラグインと違って  
利用ユーザーに対する継続メンテナンスの必要がない

—人人人人人人人人人—

> 圧倒的手離れの良さ <

—Y^Y^Y^Y^Y^Y^Y^Y^Y^Y^—

パターンでどんなビジネスが出てくるかは興味がある。

# テーマ・プラグイン販売は レッドオーシャンすぎてオワコン？

---

テーマ・プラグイン開発のメリット

- 開発者として認知されやすくなる
- 自分の製品のカスタマイズ依頼などが来るようになる

↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓

- 受託メインの場合現状を変化のきっかけになる
- 受託も仕事が取りやすくなるし未来につながる

テーマ・プラグイン・パターンなど、まあどれも認知してもらったりユーザーに価値を伝えたりするのはなかなかにハードルが高いが、**開発・宣伝は本当に地道な積み重ね**です。

積み重ねていくと、知名度・収益ともに良い方向に向いていくと思うので、地道にがんばっていきましょう。

# さいごに

---

みなさんは今後のテーマ・プラグインなどの販売ビジネスどう考  
えていますか？

いろいろ意見を聞かせてください。

ありがとうございました